



ケーキがないならチンポを食べれば
いいじゃない！

～BC自由学園マリー様のお茶会～

作・さざめき

基本CG7枚
本編50枚程度

BC 自由学園



さて、今日は隊長からなにか
重大な発表があるとのことだが、
一体なんなんだ……見当もつかん……

そろそろ全員集まったかしら

はい、マリイ様
全員そろっています！

ザッ
ワ

ザッ
ワ

ガッ

ガッ
ヤ

みんな、わざわざ
来てくれてありがとう

BC 学園、戦車道チーム隊長、マリィ



早速で悪いのだけれど、
今日は一つとても残念な報告を
しなければならぬの

残念な報告………???

そう………



なんと、ケーキの備蓄が
底をついてしまったのよ！

え……？

ケーキ……ですか……？



ええ……私たちのいつも食べているケーキは
我が戦車道チームの部費で賄っていたのだけれど、

この前の干し芋さんと当たった大会で、
私たちが一回戦負けしてしまったでしょう……？

そのせいで部費を減らされて、私たちのケーキを買う
予算がなくなってしまったの

（食べてたのは、ほぼ隊長では……
というか部費だったのか……あれ）



でも心配しないで！

ニク...

既に代わりは用意してあるんだから！
さあ、入ってきてちょうだい！



……あの、隊長……そのおっさ……
いえ、殿方は……

私が特別に呼んだパティシエよ！

パティシエ……？

ええ、「ケーキがなければミルクセーキを
食べればいいじゃない！」って、誰かが言っていたわ
つまり——



……

この人に、ケーキの代わりを
作ってもらえばいいということよ！

10
アアア

は……？ え、隊長は
今……なんて……



BC学園、戦車道チーム隊長、マリー
洗脳済み



あの、隊長……聞き間違いだとは思いますが、ミルクセーキ……ですよね

あら、何を言っているの？
「ミルクセーキ」に決まっているじゃない

し、しかしそれは……

おい、安藤君。マリー様の言っていることが
間違っているとでも言いたいのか



……間違っているというか……その……

まったく、外部生はミルクセーエキ？ も知らないとはな
やはり一般常識からきちんと叩き込む必要が

（いや、お前も絶対知らないだろ……
これだから世間知らずのエスカレータ組は……）

つまらないことで争わないで頂戴、
せっかくのお菓子がまずくなっちゃうわ



ほら、知らないみんなにも
食べ方を教えてあげるから、

よく見ているのよ？

グ
グ
グ
グ

グ
グ
グ
グ

まずはこうやってオチンポの皮を剥いてー
そのまま上下に動かしてあげるの

へいはいはいや、待て待て…さすがに
どう考えてもおかしいだろこれは…

おし

……す、すばらしい手際です、マリー様

（押田君も完全に
引いてるじゃないか）

ええ、そうでしょう？

こうやってしばらくこすっていると、
とっても甘いミルクが出てくるのよ♪



あら、手の中でどんどん
大きくなってきたわ♪

それにビクビクと脈打って……
そろそろ限界かしら？

誰か、ミルクを受け止める用の器を――





た、隊長!?

あーあ、失敗してしまっただわ
加減が難しいのよね

あの、ケーキだったら私が
買ってきますから、もう――

ド
70
...

ド
70
...

ド
70
...



仕方ない、少しはしたないけれど、
もう直接いただいちゃおうかしら♪

トロ〜

!?

マリー様……それ以上は
もうやめておいたほうが……

んんっ……どうして？ んぐっ

んん

んん

んん

んん

シク
ズ
ボ

シク
ズ
ボ

啜えただけでとても濃厚な甘いニオイが
口全体に広がって……とっても美味しいわ……♡

心配しないで、みんなの分も……
んっ、ちゃんと、残しておくから♡

いえ、そういうことではなくて……

フー……んぐっ……んっ♡

あー、どんどんニオイが
強くなってくる……♡



さすがにエスカレーター組も
黙ってしまったている……

しかし、どうすればいいんだ……
私が無理やり止めるのは簡単だが……

いや、もしかして本当に私が世間知らずなだけで、
隊長にとってはこれが普通という可能性も……



わ、わからん……
隊長の考えていることが……

マリイ様、こ、これは本当に
お菓子なのですか……

はあ……あっ♡♡♡んんっ、
そろそろっ……かしら♡ ほら、早くっ♡

思いっきり濃いので出してちょうだい♡♡♡ そーれ♡

クッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ



んんんっ……この味……
ほんとクセになっちやいそう♡♡♡



あの、隊長……

そろそろ練習に……

シ
ツ
ホ

シ
ツ
ホ

シ
ツ
ホ

シ
ツ
ホ

シ
ツ
ホ

1/2 10



んむっ、そんなのどうでもいいじゃない♡

んむっ

んむっ

んむっ

んむっ

このパティシエさんなら、んっ……
無給で……いくらでもミルクセーキを
作ってくれるわ♡♡♡

もう予算の心配はないのよー♡

んむっ

んむっ

んむっ

いや、し……しかし……、
いえ………わかりました………

それでは私たちは先に行ってますので、
隊長は後から来てください………

ふあい♡♡♡

ククク

シッポ

シッポ

シッポ

シッポ

んっ……♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

ケーキよりも美味しい……
これからは部費が戻っても、おやつは
この人をお願いしちゃおうかしら♡

はあ……んっ……またきそう……♡

もう、これで終わりにするから……

だから、最後に、んっ……一番濃い……♡



はあ……はあ……

最高……だわあ……♡

ドノ

ドノ

ドノ

フー……さすがにそろそろ練習に行こうかしら
こんなに食べてばかりじゃ太ってしまおうし……

え？ なあに、パティシエさん。
お菓子を食べながら運動にもなる
方法がある……ですって？

それは素晴らしいじゃない！
早速試してみましよう！

ト
70
……

ト
70

えっと、こんな感じで
お尻を出しておけば
いいのかしら？

下着？ 今時そんなもの
着けてるのは干し芋さん
たちくらいよ

さ、早く始めてちょうだい♡

ムチャ

ムチャ



はっ♡

あっ♡♡♡♡

すっごい……さっきまで
私の口に入ってたものが……

わっ……♡

んっ♡♡♡

710
10……

77……

わっ……♡

今度は私の下のお口……♡

これっ、ほんとにおいしいだけじゃなくて、
気持ちよくて……運動にもなっちゃう……♡

はあ……はあ、こんなものを残して
練習に行ってしまうなんて、

みんな罰当たりな子たちね♡



まあいいわ……そのおかげで、
こんなにすごい……独り占め
できちゃうんだし♡♡♡

んっ、ああ♡♡♡

あっ

あっ

あっ

くる……いいわよ……思いっきり……
出して……私の中に、あなたの
ミルクセーエキ……♡♡♡

110
1/4

110
1/4

110
1/4

110
1/4



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

kyo

ト



はあ、結局隊長は最後まで
練習には現れなかったな

何を言っているんだ。きつとマリイ様のことだ。
今度の大会に向けてなにか重要な作戦でも
考えていたのだろう！……多分

そ、そうだな、きつとそうに決まって……

あー

あー

あー
あー
あー

なっ.....

あっ✓

あっ✓

あ♡♡♡もっど...
もっどお♡♡♡

あっ✓

いっ✓

いっ✓

いっ✓

いっ✓

いっ✓

いっ✓



はあっ……あぁ♡

こんなのすごすぎて
私の中おかしくなっちゃう……

革命的だわぁ♡♡♡

んんん

んんん

ケーキなんかで満足してた
私がバカみたい♡♡♡

オチンポ、オチンポ大好きい♡♡♡

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



隊長……

あの冷静沈着なマリイ様が
こんな風になってしまふなんて……

そ……そんなに……
いいんだろうか……あれは……



あんな甘いだけのケーキなんか二度と食べられなくてもいいように

出

出

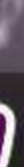
あなたの濃厚ミルクでお腹の中
いっぱいにしてええ♡♡♡

あっ、あっ♡♡♡♡♡
イグツ♡♡♡♡♡またあ♡♡♡♡♡

出
て
く
る

知

۱۲۱





はあ……はあ……♡♡♡

あら、みんな……
揃っていたのね……

ハァッ

ハァッ

ハァッ

ごめんなさい、
今日のお菓子……

ハァッ

みんなの分まで
食べちゃっ……たあ♡♡♡



ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

数日後
BC自由学園 戦車道チーム

みんなー、もう揃っているかしら

全員集合しています！
マリー隊長！

ばっちりです、マリー様！

素晴らしいわ！ みんな集まってくれてありがとう、今日はみんなにとってもいい報告があるの！



全員洗脳済み

じゃーん、BC自由学園の
新しい制服が決まったわ！

おー！！

素晴らしいです、マリー様！



ハ
ン

ハ
ン

ハ
ン

パティシエさんの要望を聞いて、
みんなにいつでもどこでも

ミルクセーキを提供して
もらえる格好にしてみたの！

これで、予算がなくても、いつでもどこでも
美味しいお菓子が食べられるはずよ！



マリー様あ！
マリー様あ！

最高です隊長！

すまなかった、押田君。あのときは
少しどうかしていたようだ、
やはり隊長は間違っていないかったよ

わかってくれればいいんだよ、安藤君！

マリー様



みんなの心が一つになってくれた
みたいでよかったわ!

シラ

それじゃ、今日も楽しく
お茶会を始めましょうか!
Vive la——

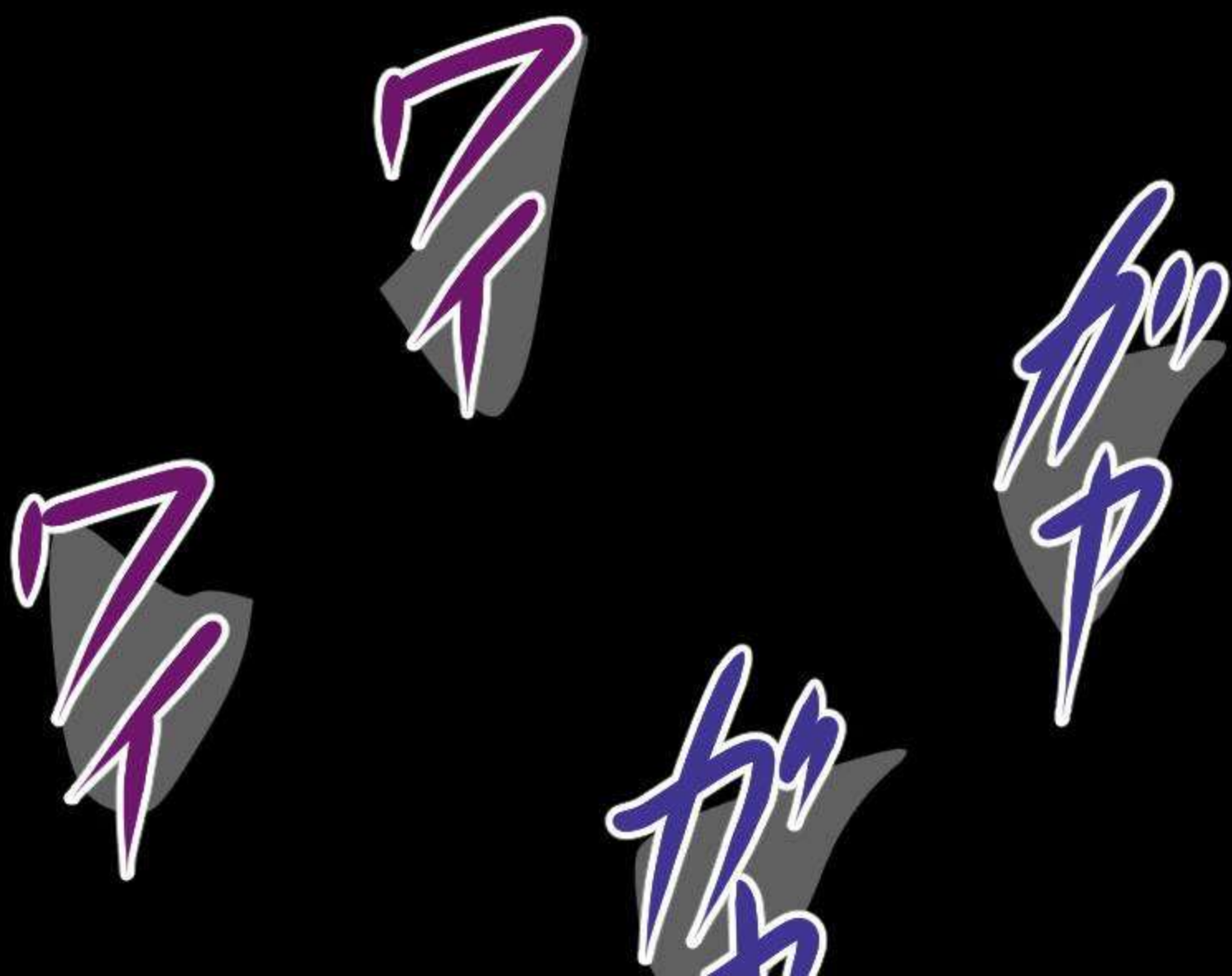
シラ

「「BC!!!!!!」」



あれ……なにか忘れて
いるような……

次の大会、BC自由学園は
いつものように一回戦負けした。



FIN















